

日本薬物動態学会 第27回ワークショップ

ヒトPK予測から有効性・安全性の予測へ ～薬物動態研究 変革期のロードマップ～

■ 2013年5月9日(木)、10日(金) ■ 学術総合センター 一橋講堂(千代田区一ツ橋2-1-2)

第1日目

▶ 5月9日(木) 14:50～18:00 (懇親会 18:40～20:30)

基調講演 1

病態時および個体差を考慮した PK/PD 予測の方法論
理化学研究所 イノベーション推進センター 杉山 雄一

基調講演 2

安全性・有効性のバイオマーカーとしてのマイクロ RNA
金沢大学 薬物代謝化学研究室 横井 毅

基調講演 3

医薬品審査におけるバイオマーカー及びM&Sデータの利用
医薬品医療機器総合機構 レギュラトリーサイエンス推進部 宇山 佳明

懇親会 (ワークショップ参加者無料)

■時間 18:40～20:30 ■会場 於 学士会館

第2日目

▶ 5月10日(金) 9:40～18:00 (ランチョンセミナー 11:55～12:40)

テーマ1 病態時の薬物動態変動と有効性・安全性の予測

- ▶ 薬物トランスポーターの臨床薬理：病変に伴う発現・機能の変動
京都大学医学部附属病院薬剤部 増田 智先
- ▶ 心不全患者におけるトルバプタンのPK/PD解析
大塚製薬 開発部 臨床薬理室 金 盛烈
- ▶ 欧米人固形癌患者におけるS-1の母集団薬物動態解析
大鵬薬品工業 薬物動態研究所 吉田健一郎

テーマ2 M&Sおよびバイオマーカーによる有効性の予測

- ▶ 疾患モデルの構築における課題：アルツハイマー病を例として
東京大学医学部附属病院 薬理動態学 樋坂 章博
- ▶ 非臨床M&Sに望むこと：臨床M&S担当者の立場から
第一三共 トランスレーショナルメディシン部 吉原 一孝
- ▶ Recent Advance in Translational Modeling and Simulation
アステラス製薬 Global Head Clinical PK and M&S
Peter Bonate

▶ A Novel Pharmacodynamic Modeling Approach to Determine Long Term Disease Progression Rates in Japanese Type 2 Diabetes Patients: Pioglitazone vs. Conventional Therapy
武田薬品工業 クリニカルデータサイエンス部 Fran Stringer

テーマ3 M&Sおよびバイオマーカーに基づく安全性の予測

- ▶ PBPKモデルを用いたヒト動態予測に基づく安全性およびDDIの評価
大日本住友製薬 薬物動態研究所 松下 秀則
- ▶ バイオマーカーを用いたTOXおよびDDI評価の利点と欠点：腎トランスポーターの寄与の観点から
第一三共 薬物動態研究所 今村勇一郎
- ▶ 個別化医療実現のための日本PGxデータサイエンスコンソーシアムにおける取組みの現状と課題
武田薬品工業 クリニカルデータサイエンス部 劉 世玉

ランチョンセミナー

■時間 11:55～12:40 ■会場 学術総合センター中会議場

日本薬物動態学会 第7回ショートコース

～ヒトPK予測のピットフォール～

医薬品開発における Non-CYP 系薬物代謝酵素の重要性

■ 2013年5月9日(木)

10:00～14:25

■ 学術総合センター中会議場
(千代田区一ツ橋2-1-2)

昼食付

- ▶ 探索段階における Non-CYP 代謝酵素評価の取り組み
- ▶ Comprehensive Metabolite Identification System Using Human Liver S9 Fraction and High Resolution Mass Spectrometer in Drug Discovery
- ▶ カルボキシルエステラーゼによる代謝 ～プロドラッグの小腸吸収予測～
- ▶ フラビン含有モノオキシゲナーゼによる代謝 ～ヒト予測と薬物間相互作用の観点から～
- ▶ 医薬品開発における Non-CYP 代謝の問題 -当社における事例 MAO を中心に-

大日本住友製薬 水木 朋宏
エーザイ 川口 晋紀
熊本大学 今井 輝子
田辺三菱製薬 谷口 友美
協和発酵キリン 大橋 壘

参加費等の詳細につきましては、学会ホームページ (<http://www.jssx.org/jpn/workshop/ws27/>) に随時掲載いたしますので、ご確認ください。なお、参加申し込みは2013年1月18日(金)よりホームページで受付を開始する予定です。

■ 最終締切：2013年3月15日(金) (申込開始：2013年1月18日(金))

■ 参加費：【ワークショップ】会員18,000円(当日23,000円)、非会員28,000円(当日33,000円)、学生7,000円(当日9,000円)
【ショートコース】会員12,000円(当日17,000円)、非会員20,000円(当日25,000円)、学生5,000円(当日6,000円)

なお、ワークショップとショートコース両方に同時参加登録された方には以下の割引があります。
会員27,000円(当日36,000円)、非会員40,000円(当日50,000円)、学生8,000円(当日10,000円)

学生会員は先着50名まで無料です。

主催：日本薬物動態学会

ワークショップ代表世話人 久米 俊行 (田辺三菱製薬株式会社)
ショートコース実行委員長 布施 英一 (協和発酵キリン株式会社)

カジュアルスタイル (ノーネクタイ) でご参加ください

連絡先：日本薬物動態学会第27回ワークショップ/第7回ショートコース登録事務局
〒532-0004 大阪府大阪市淀川区西宮原1-8-29 株式会社コネット内
E-MAIL: jssx-ws27@conet-cap.jp 担当：藤川